



記者発表資料

「宮城南部復興出張所」・「吉田川緊急治水対策出張所」
「阿武隈川上流緊急治水対策出張所」
の設置について

～ 台風19号による被害の災害復旧等の
迅速かつ効率的な実施に向けて体制を強化 ～

東北地方整備局では、令和元年台風19号により、甚大な被災を受けた箇所の本格的な災害復旧等を迅速かつ効率的に進めるため、以下の組織を立ち上げ、体制強化を図ります。

- 阿武隈川水系内川流域で発生した土砂・洪水氾濫等の被害および国道349号の法面崩壊、路肩流出等の被害について、今後の本格的な災害復旧等を迅速かつ効率的に進めるため、事業を担当する仙台河川国道事務所に「**宮城南部復興出張所**」を設置します。
- また、鳴瀬川水系吉田川で発生した堤防決壊等の被害について、今後の本格的な災害復旧等を迅速かつ効率的に進めるため、事業を担当する北上川下流河川事務所に「**吉田川緊急治水対策出張所**」を設置します。
- さらに、阿武隈川水系阿武隈川で発生した堤防決壊等の被害について、今後の本格的な災害復旧等を迅速かつ効率的に進めるため、事業を担当する福島河川国道事務所に「**阿武隈川上流緊急治水対策出張所**」を設置します。

これらの出張所の開所にあたり、次ページのとおり開所式を行いますのでお知らせいたします。

※ 取材は可能です。事前登録は必要ありません。

発表記者クラブ

宮城県政記者会、東北電力記者会、福島県政記者クラブ、東北専門記者会

問い合わせ先

【河川・砂防事業に関すること】

国土交通省 東北地方整備局 河川部 河川計画課 課長 栗原 太郎（内線3611）

【道路事業に関すること】

国土交通省 東北地方整備局 道路部 道路計画第一課 課長 舟波 昭一（内線4211）

【出張所に関すること】

国土交通省 東北地方整備局 企画部 企画課 課長補佐 神宮 正一（内線3152）

住所：仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎B棟

電話：022-225-2171（代表）

【開所式】

① 宮城南部復興出張所 開所式（看板設置）

日時： 令和元年11月22日(金) 14:00

場所： 仙台河川国道事務所 角田出張所

<概要>

構成員： 宮城南部復興出張所長 ほか

所在地： 宮城県角田市梶賀高畑北322-3
(仙台河川国道事務所 角田出張所内)

設置日： 令和元年11月22日(金)



② 吉田川緊急治水対策出張所 開所式（看板設置）

日時： 令和元年11月22日(金) 16:00

場所： 北上川下流河川事務所 鹿島台出張所

<概要>

構成員： 吉田川緊急治水対策出張所長 ほか

所在地： 宮城県大崎市鹿島台木間塚小谷地496-1
(北上川下流河川事務所 鹿島台出張所内)

設置日： 令和元年11月22日(金)



③ 阿武隈川上流緊急治水対策出張所 開所式（看板設置）

日時： 令和元年11月22日(金) 15:00

場所： 福島河川国道事務所 郡山出張所

<概要>

構成員： 阿武隈川上流緊急治水対策出張所長 ほか

所在地： 福島県郡山市富久山町久保田字中台12
(福島河川国道事務所 郡山出張所内)

設置日： 令和元年11月22日(金)



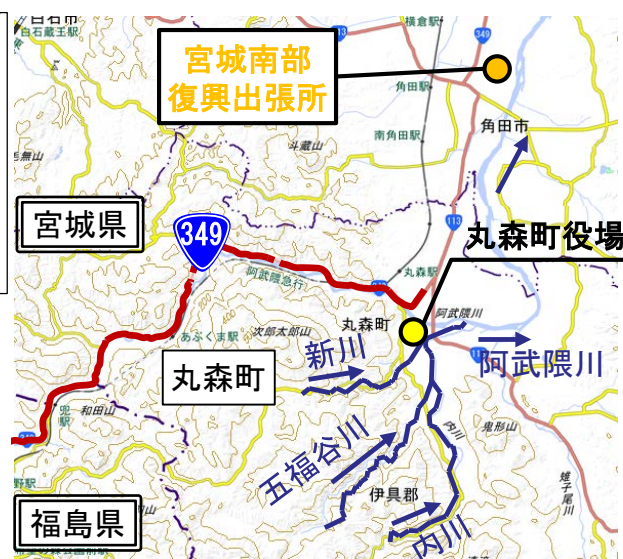
『この地図は、国土地理院長の承諾を得て、
同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。
(承認番号 令1東複、第24号)』

宮城南部復興出張所

○宮城県が管理する阿武隈川水系内川流域においては、土石流や土砂・洪水氾濫が発生し、堤防も18箇所で決壊。また、国道349号においても全線土砂堆積及び29箇所で法面崩落、路肩流出等が発生する等、宮城県丸森町で広域にわたり甚大な被害が発生。

○宮城南部復興出張所を設置し、阿武隈川水系内川流域の砂防事業や国道349号の復旧等を迅速かつ一体的に進め、宮城県丸森町の復旧・復興を加速化。

所在地：宮城県角田市梶賀字高畑北322番地3（仙台河川国道事務所 角田出張所内）



国道349号 路肩流出



国道349号 土砂崩落・路肩流出

: 堤防決壊箇所

- 鳴瀬川水系吉田川では複数の水位観測所で既往最高水位を記録し、宮城県大郷町で国管理堤防が決壊。同町など全体で約5,700haの浸水被害が発生。
 - 吉田川緊急治水対策出張所を設置し、今後の本格的な災害復旧等を迅速かつ効率的に進め、被災地の復旧・復興を加速化。
- 所在地：宮城県大崎市鹿島台木間塚小谷地496番地1（北上川下流河川事務所 鹿島台出張所内）



大崎市鹿島台地区での排水活動

吉田川

令和元年10月13日7時50分ごろ

吉田川左岸20.9k(大郷町)の決壊状況

- ✖ 決壊箇所(国管理区間)
- 👉 浸水範囲(10月16日調査)

浸水面積 約5,700ha

阿武隈川上流緊急治水対策出張所

- 阿武隈川水系阿武隈川の上流(福島県側)では、すべての基準観測所で既往最高水位を観測し、福島県須賀川市で国管理堤防が決壊。また、県管理区間の阿武隈川、滝川、佐久間川、濁川、安達太良川、藤田川、谷田川、鈴川等でも堤防が決壊し、甚大な被害が発生。
- 阿武隈川上流緊急治水対策出張所を設置し、今後の本格的な災害復旧等を迅速かつ効率的に進め、被災地の復旧・復興を加速化。
所在地: 福島県郡山市富久山町久保田字中台12番地(福島河川国道事務所 郡山出張所内)

